

出前授業「ハギレでかんたん！リース作り♡」授業実施報告



実施校：五月丘小学校 4年生1組、2組の2クラス

授業実施日：2022年11月29日（火）2限、3限 9:40～11:30

講師：片岡千秋、寺本佳生（NPO 法人いけだエコスタッフ）

作業補助：NPO 法人いけだエコスタッフ5名

単元：小学4年生 総合的な学習の時間

目標：生活（衣類）と環境のつながりを理解する

ねらい：①自分たちの身に着けている衣類の再利用の体験から身近な生活を見直す事に気づく。

②池田市が取り組んでいる3R活動やエコミュージアムでのリユース活動の取組を知る

授業概要：針金のワイヤーを使って、リースを作ります。おうちで余ったハギレをワイヤーに結び付けるだけの簡単リースです。細く切ったり裂いたハギレ（布）を巻き付け結ぶという単純な作業ですが、結び方を変えたり、布の種類や色など工夫して作ることでそれぞれ違った、自分だけのハギレリースが出来上がります。

9:40	(10分)	【授業開始】 ・グループ単位で着席。 ・あいさつ（講師、スタッフの紹介） ・3Rと前回の授業の（廃油石けん）のおさらい
9:50	(10分)	【今日の授業の説明】 ・ハギレリース作成手順の説明 着なくなった衣類をゴミにするだけでなく、形を変えて新しいものに変身させます。
10:00	(50分)	・ハギレリース作り開始 ※事前に子どもたちが好きな端切れを用意 講師、スタッフがリース作成支援
10:50	(20分)	・作成したハギレリースの披露
11:10	(20分)	・まとめのおはなし（寺本） →衣類と環境について 「アップサイクル」について 不要になったものに、デザインやアイデアといった新たな付加価値を持たせることで、別の新しい製品にアップグレードして生まれ変わります。
11:30		終了

【授業の様子】





【参考資料】

<学校側でご用意いただいたもの>

・カットしたハギレ（一人50枚程度、幅 5 cm程度×長さ 25 cm~40 cm程度）

色は4種類くらい。赤と緑でクリスマスカラーにするなど、複数のはぎれを使ってカラフルに作ることができます。衣替えの時に処分対象になった着古したシャツなど不要なものを利用してください。

※ハギレは、子どもたちで事前に所定の大きさにカットをお願いしました。



※30cmの物差しと比較



大 縦保約23センチ〜24センチ
(通常のワイヤーハンガー取用)
はぎれ枚数: 96枚
小 縦保約10センチ
(こちらは、針金を縦型に巻いて形成しています)
はぎれ枚数: 50枚

<エコスタッフで用意したもの>

・ワイヤー（円形のみ）、ニッパー、ペンチ、ハサミ、ピンキングハサミ

<作り方>

1. はぎれをワイヤーに結び（かた結び）、ワイヤーのすき間が埋まるまでたくさん付けます。
2. つけ終わると、ハサミでハギレ全体の長さを整えます。
3. リース中央に好きなコメントを書いたプレートをつるすのもおしゃれです。

（例）メリークリスマス、ただいま勉強中など。



※針金ハンガーで作る、布リースの作り方（動画）

<https://www.youtube.com/watch?v=moXK10Zu0dg>

※環境省_サステナブルファッション

そして、衣服の生産から着用、廃棄に至るまで環境負荷を考慮したサステナブル(持続可能)なファッションへの取り組みは、近年急速に広がっています。

https://www.env.go.jp/policy/sustainable_fashion/

以上

